

KELES 第 19 回セミナー（奈良地区）ご案内
（兼、第 10 回 天理大学英語教育研究会）

日時： 2010 年 1 月 24 日（日） 13:00 - 17:30（懇親会 17:40 - 18:40）

場所： 天理大学和之内（そまのうち）キャンパス、2 号棟、22A 教室

[<http://www.tenri-u.ac.jp/info/Access.html>]

※事前の予約は不要ですので、直接会場にお越し下さい。

テーマ： 「英語教育 - 小学校と中高はどう繋がるか」

共催： 天理大学英語教育研究会、天理大学、Nara JALT、NET Forum（奈良英語授業研究会）

プログラム：

開会行事 13:00 - 13:15

発表 13:20 - 14:30

「小中英語教育を効果的にするために」

大澤 伸好（高田西中学校、Net Forum）

ワークショップ 14:40 - 15:50

「Our Favorite English Language Activities for Elementary School」

Steve Nishida (Nara Institute of Science and Technology, Nara JALT)

Ann Maeda (Osaka Shoin Women's University, Nara JALT)

講演 16:00 - 17:30

「子供と大人の言語教育、言語習得、言語使用」

若林 茂則（中央大学）

懇親会（ティーパーティ） 17:40 - 18:40

概要：

今年度より、いよいよ小学校での英語教育が実質的に開始されました。そこで今回の第 19 回 KELES 奈良地区セミナーでは、「英語教育 - 小学校と中高はどう繋がるか」を中心テーマとして、発表、ワークショップ、講演会を企画しました。

まず大澤伸好先生より、中学校の立場から小・中をつなぐ英語教育のあり方について発表していただきます。続くワークショップでは、文科省委託を受けた「小学校教員向け、外国語活動指導力育成講座」（the MEXT-funded Manabinaoshi Practical Teacher Training program）でコーディネーターをされている Steve Nishida 先生と Ann Maeda 先生から、実際に小学校で使える英語活動を紹介していただきながら、これまでの取り組みと今後の小学校英語教育の課題について報告していただきます。最後の講演会では、日本第二言語習得学会（J-SLA）の事務局長でおられる若林茂則先生より、「子供と大人の言語教育、言語習得、言語使用」と題してお話をさせていただきます。

今回の研究会では、参加者全員で活動を体験し、また問題点や課題について研究協議をする時間を確保するため、今までより発表の数を減らし余裕を持った時間配分にしました。

第 19 回 KELES 奈良地区セミナーでは、これまでと同じく英語教育に関心をお持ちの先生方、学生諸君の参加を歓迎します。小学校の先生方もふるってご参加ください。みんなで共に英語教育について語り、学び合いましょう。